

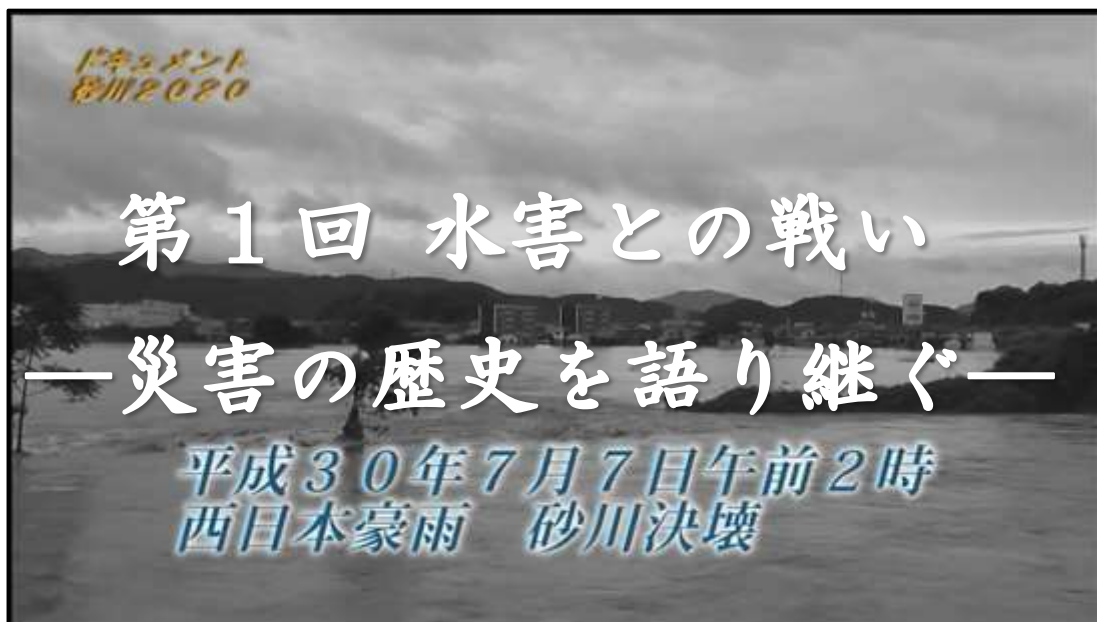
＜常設展「していみゅーで発見！岡山の魅力！」関連企画＞



岡山シティミュージアム 開館 20 周年記念

シリーズ

映像で振り返る岡山の「昭和 100 年」



令和 7(2025) 年は、岡山シティミュージアムが開館 20 周年を迎えた記念すべき年であるとともに「戦後 80 年」「昭和 100 年」という大きな節目の年でもあります。そこで、これまでに当館が制作・発掘・収集してきた、地域に根ざした映像作品群から 30 本程度を選び、常設展の会期中に「ミュージアム講座」として 10 回連続の上映会を開催します。岡山市の「昭和 100 年」を振り返り、次代の岡山を担う世代へふるさと岡山がこれまで歩んできた歴史を伝える機会にしたいと思います。

第 1 回は「水害との戦い—災害の歴史を語り継ぐ—」と題して、岡山市が近年被ってきた水害を当館のアーカイブで保管する映像で振り返り、水害の実態、得られた教訓を次の世代へ語り継ぐ機会にしたいと考えます。

上映会 映像で振り返る岡山の『昭和 100 年』

第 1 回 「水害との戦い—災害の歴史を語り継ぐ—」

開催日 令和 7(2025) 年 9 月 28 日(日)

会場 岡山シティミュージアム 4 階講義室

開場 13:30 開演:14:00 終了予定:15:30 の見込み

* 参加無料。定員 70 名。事前の電話による申し込みが必要です

申し込み開始:9 月 9 日(火)10:00～

主催:岡山シティミュージアム

〒700-0024 岡山市北区駅元町 15-1 リットシティビル南棟 4 階・5 階

申し込み・問い合わせ用電話:086-898-3000(10:00～18:00、休館日除く)

<上映予定の映像作品>

■「昭和 9 年 室戸台風後の岡山～被害・救援～」



①岡山市中心部の被災状況 長さ 4 分 52 秒

②救援活動 長さ 3 分 33 秒

撮影 昭和 9(1934)年

(内容)室戸台風は昭和 9(1934)年 9 月 21 日に高知県室戸岬付近に上陸、日本列島各地に甚大な被害をもたらしました。岡山県でも旭川が氾濫し、60 人の犠牲者が出た他、約 3000 戸が流され、3 万 5 千戸を超える家屋が浸水被害を受けました。

被災直後の岡山市内を映画フィルム＝動画で撮影した数少ない、貴重な記録です。

■「プレートは語る1 昭和 9 年 室戸台風の痕跡を追って」(長さ 4 分 56 秒)

企画・制作 就実高等学校放送文化部 完成 平成 15(2003)年

■「プレートは語る2 水位標識の保存を願って」(長さ 7 分 14 秒)

企画・制作 就実高等学校放送文化部 完成 平成 16(2004)年



(内容)就実高等学校の体育館には室戸台風によって旭川が氾濫し、浸水した時の水位を記録したプレートが取り付けられています。このプレートに着目した放送文化部の部員たちは岡山城や中国銀行本店前など市内各地に残るプレートを捜し歩き、市や国土交通省など関係機関に働きかけ、プレートの意味を解説する案内板を取り付ける運動を展開しました。その活動

を描いたドキュメンタリーです。

■「旭川放水路事業～完成記念映像～」



企画・著作 国土交通省 中国地方整備局

岡山河川事務所 長さ 13 分 20 秒

制作 株式会社山陽新聞事業社

完成 平成 31(2019)年 3 月

(内容)江戸時代 17 世紀後半に岡山城下町を洪水から守るために、旭川の放水路として造られた百間

川ですが、度重なる洪水から岡山の街を守ることはできませんでした。そこで室戸台風クラスの豪雨にも対応できるように、昭和 38(1963)年から改修工事が始まり、堤防のかさ上げや無堤防地区への堤防新設、河口水門の改修が行われました。平成に入ると、課題となっていた河口水門の増設、旭川から百間川への分流部の強化改修工事が実施されました。平成 30(2018)年の西日本豪雨の直前に主要部分がほぼ完成、岡山市中心部はからくも浸水をまぬがれました。この作品は百間川の役割と 60 年近くにわたった改修工事の歴史をわかりやすく解説しています。

■「ドキュメント砂川 2020～堤防を過信するな。避難が一番！～」



企画・制作 石邨清士 長さ 33 分 47 秒

完成 令和 2(2020)年 7 月

(内容)平成 30(2018)年 7 月の西日本豪雨で砂川が決壊、岡山市東区平島地区一帯は深刻な浸水被害を受けましたが、深夜午前 2 時頃に堤防が決壊したにもかかわらず、死者や行方不明者は一人も出なかったのです。災害から 2 年後の平島地区を訪ね、

復旧状況を伝えるとともに、住民や関係者にインタビューし、水害から得た教訓を伺いました。